

たぶん、あなたの周りにも！ 止まらない日本の未婚化・少子化の本質が、ここに！

## 書籍『恋愛しない若者たち

～コンビニ化する性とコスパ化する結婚』（牛窪 恵・著）

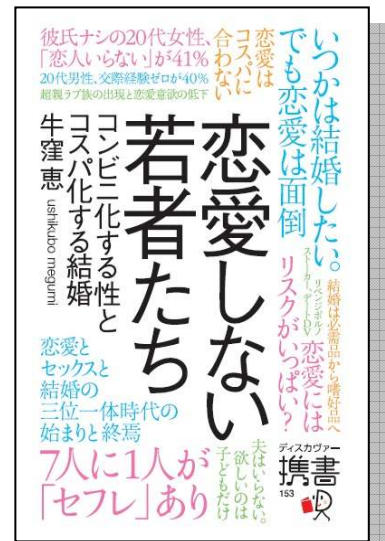
9月30日、ディスカヴァー・トゥエンティワンより発売予定

お世話になります。来たる9月30日、弊社代表でマーケティングライター・牛窪 恵氏による著書『恋愛しない若者たち～コンビニ化する性とコスパ化する結婚』が、発売されます。出版社は『「婚活」時代』（山田昌弘氏／白河桃子氏）のヒットなどで知られる、ディスカヴァー・トゥエンティワンです。

牛窪氏はこれまで、「おひとりさま(マーケット)」、「草食系(男子)」、「年の差婚」など、新たな潮流や恋愛・結婚傾向をキーワードで世に広めたほか、20～40代男女への丹念な取材でも定評があります。今回は、若者の間に広がる、

- ◆ 女性7割強、男性8割弱の20歳にいま、彼氏・彼女がいない
- ◆ 恋人ナシの20代男女の4割が「恋人はいない」と言い切る
- ◆ でも9割以上の若者が「いつかは結婚したい」と言い、その大多数のイメージは「恋愛結婚」である

……といった、大いなる矛盾に着目。取材では、「恋愛は面倒」のほか、「恋愛って、なんか「ネタ」っぽい」や、「コスパに合わない」、あるいは「面倒な恋愛から解放されるためにも、早く結婚しちゃいたい」といった驚きの声も、続々と飛び出しました。



(全 328p / 1188 円(税込))

◆一体何が、ここまで彼らを「恋愛なんて無視したい=恋愛スルー」にさせたのか？

私が06年に若者取材を始めてから約10年。今回、数多くの識者や若者たちに改めて話を聞くと、彼らの「恋愛スルー」傾向は、単に「草食系」で片付けられず、背後にバブル崩壊後に起こった様々な「恋愛革命(レボリューション)」すなわち長引く不況による「恋愛格差」や「恋愛リスクの露呈」「超情報化社会」「性のコンビニ化」「男女不平等恋愛」、そして「超親ラブ現象」など、現代の日本が抱える、驚きの問題が内在していることが分かりました(著者：牛窪氏)

◆もはや「恋愛結婚至上主義」は破綻。若者の一部は、同性婚や逆転婚、通い婚など「多様婚」へ！

本書では、日本の恋愛・結婚に関する歴史や世界各国の恋愛事情なども紹介。一時は当たり前と思われた「恋愛結婚至上主義」がいかに短命だったか、また「告白」文化も実は全くグローバルスタンダードではないことが判明しました。そんななか、既に若者の一部が選択し始めた、同性婚や逆転婚、通い婚、産むだけ婚など「新たな結婚スタイル=多様婚」の具体例とナマの声、その裏にある問題点や改善策にも迫ります。

本件へのお問合せは…

◆インフィニティ君嶋、大岡まで◆ 電話：03-5927-9800 mail：info@hachinoji.com

「若者にとって、恋愛がとても『面倒』な時代になった」

(関西大学・教授 谷本奈穂氏)

「現20代男女にとって、恋愛は精神的に『重い』もの」

(和光大学・准教授 高坂康雅氏)

「現実主義となったいまの若者から見て、恋愛は『コスパ』に合わない」

(中央大学・教授 山田昌弘氏)

### 第1章 恋愛レボリューション ～何が若者たちを、恋愛から遠ざけているのか？

- ◆「超情報化社会」がもたらした功罪 ～性のコンビニ化と、SNSで監視・ブラック扱いされる恋愛事情
- ◆「男女平等社会」と「男女不平等恋愛」のギャップ ～世界じゅうで進む草食化現象と、ナゾの「セフレ」
- ◆ 超親ラブ族と恋愛意欲の封じ込め ～男子高生も「ママとお風呂」？ 行き過ぎた家族幻想がなぜ進む？
- ◆ 恋愛リスクの露呈と、自己責任回避 ～ストーカー、DV、リベンジポルノ。恋愛にはリスクがいっぱい
- ◆ バブル崩壊と長引く不況が招いた、恋愛格差 ～恋愛でもリベンジできない？ 弱者切り捨て社会

### 第2章 恋愛とセックスと結婚の歴史、そして世界事情 ～恋愛と告白、結婚は相容れない！？

- ◆ 恋愛や性に大らかだった平安時代。鎌倉時代には恋愛・結婚の分離と女性の地位低下が進む
- ◆ 大正ロマン以降、セックスと恋愛と結婚は三位一体化 ～戦争も、女性の純潔を後押し
- ◆ つかの間だった、恋愛結婚至上主義。バブル期以降、結婚は「必需品」から「嗜好品」へ
- ◆ 告白からスタートは日本だけ？ 世界の恋愛と告白事情 ～韓国・中国で増える「したたかな女性」
- ◆ 欧米流とアジア流の狭間で揺れる日本の若者 ～そろそろ「恋愛結婚」幻想から開放される時！

### 第3章 恋愛結婚から「連帯結婚」へ ～圏外やコスパ、多様な結婚を受け入れよう！

- ◆ もはや無視できない「圏外婚」＝同性婚、年の差婚、グローバル婚、逆転婚…
- ◆ 「僕はヒモじゃないです」…専業主夫をかって出る男性も、いまや全国に6万人以上
- ◆ 「なんとなくコスパで同棲」から「お試し婚」の流れも、流行の兆し＝調査でも女性5割弱が「実践したい」
- ◆ そして女性たちは「産むだけ婚」へ…違法精子売買で「夫は要らない。子どもだけが欲しい」？
- ◆ すでに「恋愛結婚」は破綻。いまこそ、多様な「連帯結婚」を後押ししよう！＝新システムの提案

### データ集：20代男女600人定量調査（調査協力＝(株)クロス・マーケティング）

今回、従来の私の本の、3倍の情報量と5倍の情熱を賭けて取り組んだ本です！  
ぜひ現20代の心の叫びと、若者の未来に向けた希望と多様な結婚の可能性を  
前向きに読み取って頂ければ幸いです。 マーケティングライター 牛窪 恵



#### <プロフィール> 世代・トレンド評論家／インフィニティ代表取締役

財務省・財政制度等審議会専門委員、内閣府・経済財政諮問会議 政策コメンテーター。  
数多くのテレビ番組のコメンテーター出演や、行動経済分析でも知られる。同志社大学・  
ビッグデータ解析研究会メンバー。若い世代の恋愛、結婚やトレンドに関する著書多数。  
「おひとりさま(マーケット)」(05年)、「草食系(男子)」(09年)は、新語・流行語大賞に最終ノミネート。

本件へのお問合せは…

◆インフィニティ君嶋、大岡まで◆ 電話：03-5927-9800 mail：info@hachinoji.com